

Q1 地域の医療の現状の認識(充足していると思う医療・不足していると思う医療)	Q2 今後自院にて始めたいと考えている取組	Q3 自院の役割を担う上で課題と感じていること	Q4 各機能(高度急性期機能・急性期機能・回復期機能・慢性期機能)及び在宅医療に望むもの		Q5 予測される将来の医療の状況、将来の医療体制を検討するにあたっての考え方	Q6 地域における将来に向けての不安・課題		Q7 今後調会議で取り扱うべきと考えるテーマ	Q8 その他
<p>充足している医療</p>	<p>&lt;自院の診療機能の向上&gt;  <input type="checkbox"/> 外来通院できない透析患者のための入院施設  <input type="checkbox"/> 腎臓疾患・透析患者受け入れ増加                      &lt;地域との連携強化&gt;  <input type="checkbox"/> 地域の医療・介護連携強化  <input type="checkbox"/> 在宅の後方支援  <input type="checkbox"/> 訪問診療の拡充  <input type="checkbox"/> 重症心身障害児者の在宅訪問医療の充実</p>	<p>&lt;医療機関間・地域との連携&gt;  <input type="checkbox"/> 訪問看護ステーションとの連携  <input type="checkbox"/> 地域の療育機関との緊密な関係構築。                      &lt;人材の確保・育成&gt;                      ◆医師  <input type="checkbox"/> 内科、皮膚科、耳鼻科の医師不足  <input type="checkbox"/> 腎臓内科医・透析医不足  <input type="checkbox"/> 救急診療担当医不足(内・外科医/救急医/総合診療医など)  <input type="checkbox"/> 在宅診療医の不足  <input type="checkbox"/> 地域内の認知症診療医、専門医が不足                      ◆看護師                      ◆その他  <input type="checkbox"/> 一般病棟担当のリハビリ職員不足、在宅リハビリ継続のための在宅職員不足                      &lt;普及啓発&gt;                      &lt;その他&gt;  <input type="checkbox"/> 増床の許可が取れない  <input type="checkbox"/> 療育機能の充実</p>	<p>高度急性期機能</p>	<p>重症患者受け入れ体制強化</p>		<p>医療連携</p>	<p><input type="checkbox"/> 地域の開業医の連携が取れていない。  <input type="checkbox"/> 開業医と行政の連携が取れていない</p>		
			<p>急性期機能</p>			<p>在宅医療の提供や地域包括ケアシステムの構築</p>	<p><input type="checkbox"/> 重症児者家族の高齢化に伴う介護力の低下。</p>		
<p>不足している医療</p>			<p>回復期機能</p>	<p><input type="checkbox"/> 幅広い患者受け入れ(回復期リハ病棟にて、施設基準の都合で脳卒中疾患の受け入れのみとところがある)</p>		<p>人材の確保・育成</p>	<p><input type="checkbox"/> マンパワー確保が重要</p>		
			<p>慢性期機能</p>	<p>長期療養患者の後方支援施設増加</p>		<p>その他</p>			
			<p>在宅医療</p>	<p>在宅診療医(診療所)の増加</p>					
<p>その他</p>	<p>病院と在宅の中間的な施設としての機能を有する機関</p>								